

(昨年8月5日、子ども伝統芸能フェスティバル)

## あさざわかぐら 浅沢神楽 受け継ぐ(12) 先人から

浅沢神楽の由来は、約800年前の鎌倉 時代に、現在の二戸市浄法寺町に住んで いた山伏が神社を建立した時に、浄法寺 城主と領民の安泰や五穀豊穣、悪疫退散 などを祈願し奉納した舞が始まりと言わ れています。時期は不明ですが、人や物 の交流の中で浄法寺と隣接する浅沢に伝 承されたと考えられています。その後、

時代の流れで祖流は廃絶し空白がありま したが、昭和50年代に当時唯一の伝承者 である斎藤駒吉翁の指導を受け復活を果 たし、現在も地区の子どもたちなどに継 承されています。

- ◎保存会代表 佐藤佳哉さん
- ◎市指定無形民俗文化財指定日 昭和52 年4月6日(旧安代町指定)



をぜひ開催してほしいですね 議会報告会のような議員との交流の場 きない人たちが議会を知るためにも、 したことをもっと市に提言してもら 察の様子が紹介されていますが、 スになれば良いと思います。 てもらい、 時間が早いため利用しにくいという声 コミュニティバスを運行していますが なってきていることもあり、 家ですが、農業をする人が高年齢化に 不便さを考えさせられます。市では 私の住んでいる集落はほとんどが農 議会だよりでは、議員の皆さんの また、 使いやすいコミュ 利用者の声をもっと聞い 傍聴に行くことがで 今は交通 ニティ 研修

会を知



遠藤京子さん(帷子)





